

インマヌエル中目黒キリスト教会

2013年6月16日聖日礼拝

使徒の働き連講⑥

「青年は幻、老人は夢を！」

使徒の働き 2章 11~24節
32~33節

竿代照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

使徒の働き 2章11 – 24節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp210~/ 第三版の聖書はp229~

- 11 ユダヤ人もいれば改宗者もいる。またクレテ人とアラビヤ人なのに、あの人たちが、私たちのいろいろな国ことばで神の大きなみわざを語るのを聞こうとは。」
- 12 人々はみな、驚き惑って、互いに「いたいこれはどうしたことか」と言った。
- 13 しかし、ほかに「彼らは甘いぶどう酒に酔っているのだ」と言ってあざける者たちもいた。

14 そこで、ペテロは十一人とともに立って、声を張り上げ、人々にはっきりとこう言った。「ユダヤの人々、ならびにエルサレムに住むすべての人々。あなたがたに知っていたいただきたいことがあります。どうか、私のことばに耳を貸してください。

15 今は朝の九時ですから、あなたがたの思っているようにこの人たちは酔っているわけではありません。

16 これは、預言者ヨエルによって語られた事です。

17『神は言われる。終わりの日に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。

18 その日、わたしのしもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。すると、彼らは預言する。

19 また、わたしは、上は天に不思議なわざを示し、下は地にしるしを示す。それは、血と火と立ち上る煙である。

20 主の大いなる輝かしい日が来る前に、

太陽はやみとなり、月は血に変わる。

21 しかし、主の名を呼ぶ者は、みな救われる。』

22 イスラエルの人たち。このことばを聞いてください。神はナザレ人イエスによって、あなたがたの間で力あるわざと不思議と
しるしを行われました。それらのことによつて、神はあなたがたに、この方のあかしをされたのです。これは、あなたがた自身をご承知のことです。

23 あなたがたは、神の定めた計画と神の
予知とによって引き渡されたこの方を、
不法な者の手によって十字架につけて
殺しました。

24 しかし神は、この方を死の苦しみから
解き放って、よみがえらせました。この方
が死につながれていることなど、ありえ
ないからです。

聖書朗読

新約聖書

使徒の働き 2章32 – 33節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp211~/ 第三版の聖書はp230~

32 神はこのイエスをよみがえらせました。

私たちはみな、そのことの証人です。

33 ですから、神の右に上げられたイエスが、御父から約束された聖霊を受けて、今あなたがたが見聞きしているこの聖霊をお注ぎになったのです。

説教

使徒の働き連講⑥

「青年は幻、老人は夢を！」

使徒の働き 2章11～24節
32～33節

竿代照夫 牧師



1. 「他国のことば」による説教への反応 (11-13節)

- 「他国のことば」による説教
(地図①、②参照)
- おどろき: 自国語での説教！
メシアの出現の知らせ！
- 嘲り: 「甘いぶどう酒のせいだ」
(主としてエルサレム在住のユダヤ人による)

ペンテコステの巡礼者



ペンテコステの巡礼者



2. ペテロの応答(14-16節)

- ・酒に酔ってはいない
- ・ヨエル預言の成就である

3. ヨエル預言(17-21節)

- ・ヨエルの時代背景: BC830頃ヨアシ王の蝗の大被害(外敵の侵略の予兆)→国民的悔い改めの呼びかけ→国民的な回復の約束
- ・末の時代が「今」: メシアの来臨によって実現する「主の日」
- ・特別な人ではなく万民に聖霊が(民数記11:29)

- 部分的ではなく、聖霊が満ちるほどに「注がれる」
- 預言(神の言葉の伝達)を齎す
- 幻・夢(将来に向けての神の御心)を与える
- 祝福は真実な悔い改めから起きる
(ヨエル1:13-14、2:12-17)

4. キリストの生涯と最期(22—33節)

- ・キリストの力あるみ業
- ・十字架の死
- ・復活
- ・昇天・着座(その証として聖霊が注がれた)

おわりに

神が示しなされる将来像を
神の視点から捉えよう